



木山千景 きやまちかげ

人の魂の色を視られる病弱な大学生。延命の方法を探るため帯刀に弟子入りした。出不精で人付き合いが嫌い。目元を見られないように前髪を長く伸ばしている。

帯刀燈 たてわきあかり

山の神と契約を交わした、人と怪異の仲立ちをする定めを持った一族の当主。強靱な肉体の持ち主で、酒と煙草と女に目がない。多数の式神を使役する。

後世に悪名を轟かせる**男の**

苦悩と葛藤を描いた**怪異譚**

『木山千景ノ怪顧録』 嗣人/著 立藤 灯/装画 定価:1,980円(税込) 産業編集センター